

三井更レ其旨先組長ニ申達ス

(一月二十七日)

平七日午前八時誠首竣工等約六十名、組合事務所
事務室前着情本セルニ而原大平兩在署ノ民林
雇傭契約者六三七名ハ可能想有レシ乍、先古トシ誠首
者ニ請求、権利アリテ訴訟ヲ提起セバ充分勝利、見込
之公運動方略トテ即平日誠首者金部會社ニ押尙
毛子最善ノ方略トセヤレト同一謂執れ瓦三賛成レ
全部三其旨ヲ通告スルニトセ
此ノ會社ニ於テル欠勤竣工多數アリシハ俄カノ生勤ニ通
知凌々多シカリシタメナリ

誠首職工側ハ如上、計画樹チタル以テ所轄署ノ之ガ輕率
義大發告ニシヤ、彼等モ其意ヲ諒シ委員会ニシテ以テ
交渉之ルコト、レ組合幹部及未解雇機工（造船工組会員）
等士三九八組全事務所ニ於密に了識、同キ未解雇人手足
引大川橋三郎外十六名ノ組合幹事ニ達呈シ是事幹部ヲ
場内宣傳係ニ充テ一般知ニ、乞業又ハ罷業者ヲニ至仰ルニト
及幹事会事業ノ別記三丁条、要求案ヲ作成シ誠首竣工委
員会會社三出頭、除財機ヲ見計ヒ同時三提出スルト尚未解
雇、全免業ノ而委員会會社ノ間中場内、同志竣工ヲ糾合
候、而半解散ノ事ナリ

未解雇幹事要本署